

第16回製造産業分科会 御議論いただきたい論点

1. グローバル競争力強化に向けた組織・コーポレートに機能の在り方

- 製造業主要500社の海外売上比率はこの15年で大きく伸び、5割超に。国内での売上が伸び悩む中で、2021年・2022年と純利益は過去最高水準となるなど、海外で稼ぐ力が成長戦略になっている。一方で、利益率では依然として米欧に劣後する状況が継続。こうした利益率の差が生じている要因はどこにあると考えられるか（そもそものモノ・サービスの競争力 or 組織経営能力）。
- 地域・事業の多角化を通じて経営の複雑度が高まった結果、連結ベースで海外現法の従業員は6割に達し、従来の母国市場を中心としたいわゆる”日本的経営”ではマネージできなくなってきた可能性。「技術で勝ってビジネスで負ける」「デジタル敗戦」といった現象は、いまや過半の収益を創出する海外も含め、グローバル全体で横串を通したコーポレート機能がワークしていないことに大きな要因があるのではないか。日本企業の持ち前の現場力を損なうことなく、コーポレート機能を強化し、全社戦略を実行できるようにしていくため、取り組むべき課題は何か。

2. 製造DX

- DX推進に向けた政府・経済産業省において様々な施策を展開してきているが、依然として日本企業のデジタル競争力ランキングは極めて低い状況。政府の取組として何が欠けているのか（あるいは適切なアプローチが採れていないのか）。
- ①ビジネスオペレーション変革に関して、業務の全体最適が進みにくい理由は、各部門機能を総合的に捉えられる人材の不足、進め方のノウハウの不足等が挙げられるが、この問題解決に向けて、企業はどのようなアプローチをとるべきか。また、経済産業省では資料4で紹介するガイドラインを今夏に策定予定であるが、今後政府が果たすべき役割とは何か。
- ②ビジネスモデル変革に関して、サービタイゼーションが進みにくい理由は、イノベーションのジレンマやサブスクリプション型の収益モデルの敬遠等が挙げられるが、この問題解決に向けて、企業はどのようなアプローチをとるべきか。また、経済産業省ではデジタルガバナンスコードやこれに基づくDX認定制度、DX銘柄等の取組を進めてきているが、特に製造業におけるDXを推進する上で、これまでの取組で不足する点は何か。今後政府が果たすべき役割とは何か。

3. Hard-to-abate 産業における GX の方向性

- Hard-to-abate 産業等に関する GX に向けた「分野別投資戦略」については、昨年 11 月の本分科会でもご議論をいただいたところ、この分野別投資戦略も踏まえ、各分野における投資支援等について具体化が進んでいる。一方で、GX 市場創出については、「産業競争力強化及び排出削減の実現に向けた需要創出に資する GX 製品市場に関する研究会」において、昨年 11 月以降、議論が行われ、本年 3 月に中間整理が行われたところだが、最終的に消費者がグリーンプロダクトを選ばなければ投資は回収できず、GX は実現されない。こうした状況を打開するため、政府としていわゆる GX 価値を顕在化するための定義や測定手法の国際標準化等の取組を進めているが、**GX 市場を創出していくため、更にどのような取組や仕掛けが求められるか。**
- そのほか、**さらに検討を深めるべき課題としてどのようなものがあるか。**

4. 経済安全保障を巡る国際情勢と政策の方向性

- 「経済安全保障に関する産業・技術基盤強化アクションプラン」において、経済安全保障施策の重要な目標として、官民の「戦略的対話」の確立を掲げている。当該対話では、政府から脅威・リスク分析結果等の情報提供を行うことに加えて、企業からも情報を提供いただくことを念頭に置いており、それを踏まえて再度脅威・リスクを分析し、企業にフィードバックを行っていく。こうした**政府と企業との双方向の情報・認識共有の取組が重要であると考え、政府からの情報提供に期待することは何か。**
- また、今月いわゆる機密資格法が成立したが、**政府が企業からの情報提供を求めるに当たって留意すべき事項はあるか。**

5. 航空・宇宙

- 航空機の開発には巨額かつ回収期間の長い投資を要し、大きなリスクを伴う。こうした航空機事業の性質や、2050 年カーボンニュートラル達成等の社会的要請を踏まえ、国内の事業体制や海外事業者との連携のあり方を含め、どのように取組を進めていくべきか。特に、MSJ で得た教訓も踏まえ、**政府としてはどのような政策を講じていくべきか。**
- 巨額の軍事予算も背景に米中両国による宇宙開発競争が激化している中で、小型衛星コンステレーションといったゲームチェンジャーとなる技術の実装が進み、宇宙技術は民生領域だけでなく安全保障上の重要性が増している。政府全体として、JAXA を中心とした研究開発から商業化に至るまでの取組を抜本的に強化していく方針ではあるが、**不足している視点、あるいはさらに強化すべき施策は何か。**